

日、○式三、臨時名神祭二百八十五座、略伊豆國物忌名命神社一座、○續日本後紀、承和七年九月乙未、伊豆國言、賀茂郡有造作島、本名上津島、此島坐阿波神、是三島大社本后也、又坐物忌奈乃命、即御前社御子神也、亦見阿波神社の下の見ゆ

神位 官社

續日本後紀、承和七年十月丙辰、奉授伊豆國無位物忌奈乃命從五位下、以伊豆國造島靈驗也、文德實錄、嘉祥三年十月壬子、伊豆國物忌奈乃神從五位上、同年十一月甲戌朔、詔以物忌奈神列於官社、仁壽二年十二月丙子、加伊豆國物忌奈命神正五位下、又齊衡元年六月己卯、加伊豆國物忌奈命神正五位下、同位並出不盡

波夜多麻和氣命神社

波夜多麻和氣は假字也○祭神明か也○在所詳ならず

伊波例命神社

伊波例は假字也○祭神明か也○在所詳ならず

伊豆奈比咩命神社

伊豆奈比咩は假字也○祭神明か也○田中村に在す、例祭 月 日、

神位

阿米都和氣命神社

國內神階記云、從四位上いつな姫の明神、

阿米都和氣は假字也○祭神明か也○在所詳ならず

神位

文德實錄、嘉祥三年六月庚戌、伊豆國阿米都和氣命授從五位下、仁壽二年十二月丙子、加伊豆國阿米都和氣命神從五位上、又齊衡元年六月己卯、伊豆國阿米都和氣命神授從五位上、同位並出不盡

波夜志命神社

波夜志は假字也○祭神明か也○在所詳ならず

伊豆志に、大賀茂村ノ上條ニ走湯權現アリ、近處ニハヤシト云フ地名アリ、當社ナラン歟、と云り、

優波夷命神社

優波夷は字婆伊と訓べし、合類云、優婆塞、梵語、唐翻曰近事男、又曰清信士、是受五八戒者、見涅槃經、又釋氏要略、優婆夷、近事女、清信女、並同、見大藏一主女曰優婆夷、又曰尼、○祭神明か也○八丈島に在す、志三根村、七島

伊豆志に、田方郡門野原村ニ姥神社アリ、正徳貞享ノ札ニ優婆大明神トアリ、ト云ヘリ、當社ヲ遷シタル證トスベシ、又賀茂郡川奈村優婆子山下岩窟ニ優婆子ノ祠アリ、

片菅命神社

片菅は加多須加と訓べし○祭神明か也○片瀬村に在す、セハスゲ今八幡と稱す、志

久良惠命神社